



2007年3月期 決算説明会

2007年4月26日

株式会社 **デンソー**

DENSO

2007年3月期決算のポイント

**1. 国内外での堅調な日系車 車両生産、海外カーメーカ
への拡販により、大幅増収・増益**

営業利益・経常利益は初の3,000億円越え

2. 初の全地域 増収・増益

3. 配当は、前期より7円増配し、年間45円

2007年3月期 連結決算

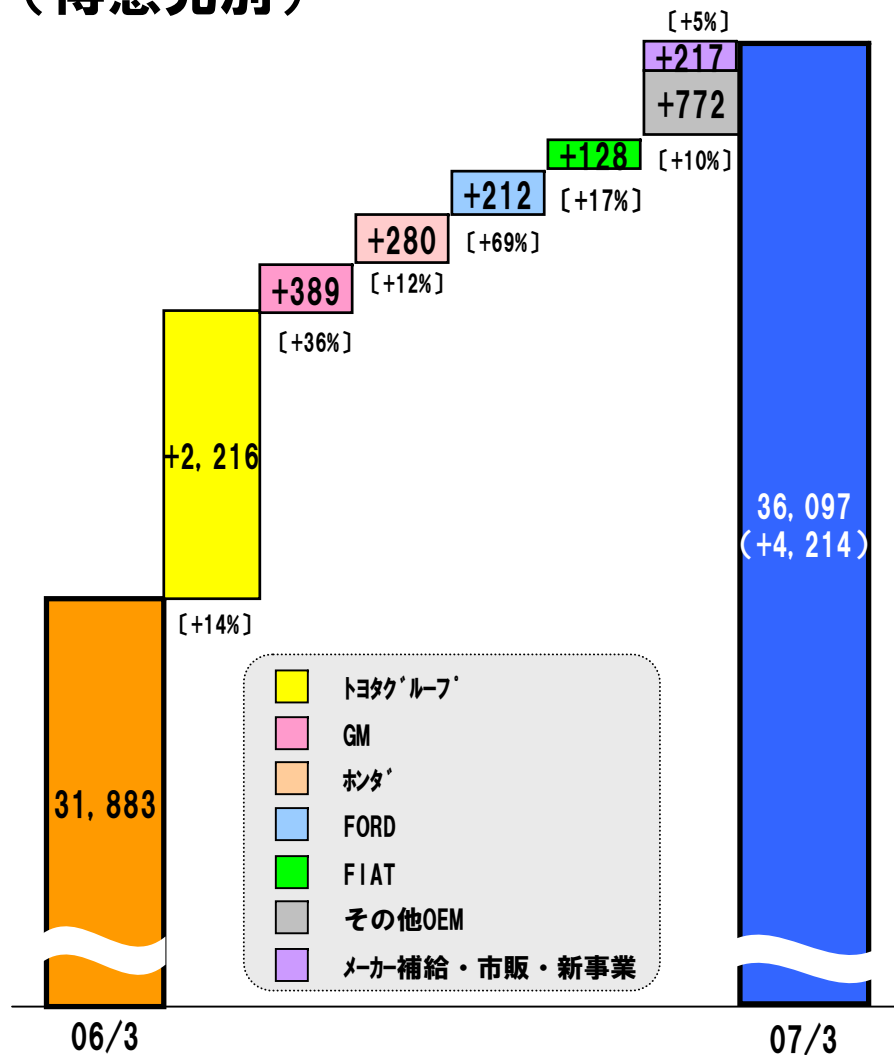
2/22

【単位：億円】

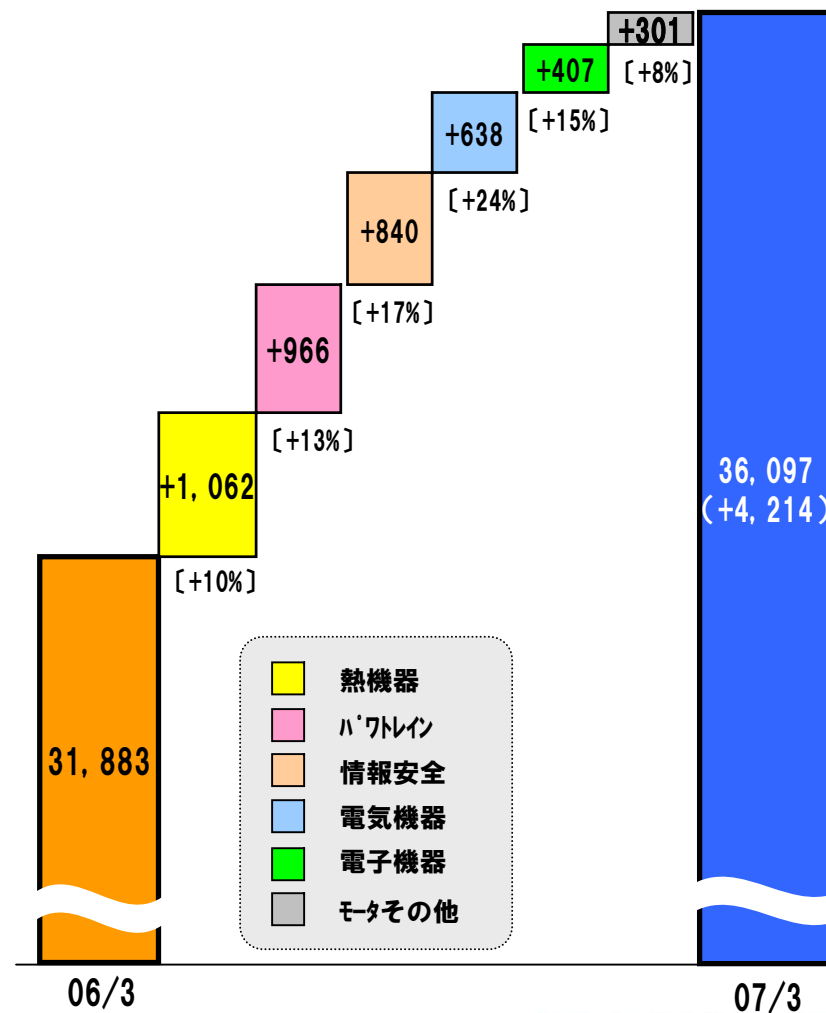
	07/3	06/3	増減額	増減率
売上高	36,097	31,883	+4,214	+13.2%
営業利益	(8.4%) 3,031	(8.4%) 2,666	+365	+13.7%
経常利益	(8.9%) 3,221	(8.9%) 2,831	+391	+13.8%
税引前利益	3,197	2,719	+479	+17.6%
当期純利益	(5.7%) 2,052	(5.3%) 1,696	+355	+20.9%
為替レート	116円/ドル 149円/ユーロ	113円/ドル 137円/ユーロ	3円 円安 12円 円安	
国内車両生産 (うちトヨタ)	1,148 万台 (419 万台)	1,089 万台 (386 万台)	+59万台 (+33万台)	+5.4% (+ 8.5%)
海外日系車生産 (うちトヨタ)	1,130 万台 (418 万台)	1,097 万台 (388万台)	+33万台 (+30万台)	+3.0% (+ 7.7%)

2007年3月期 連結売上高増減要因（得意先別/製品別）

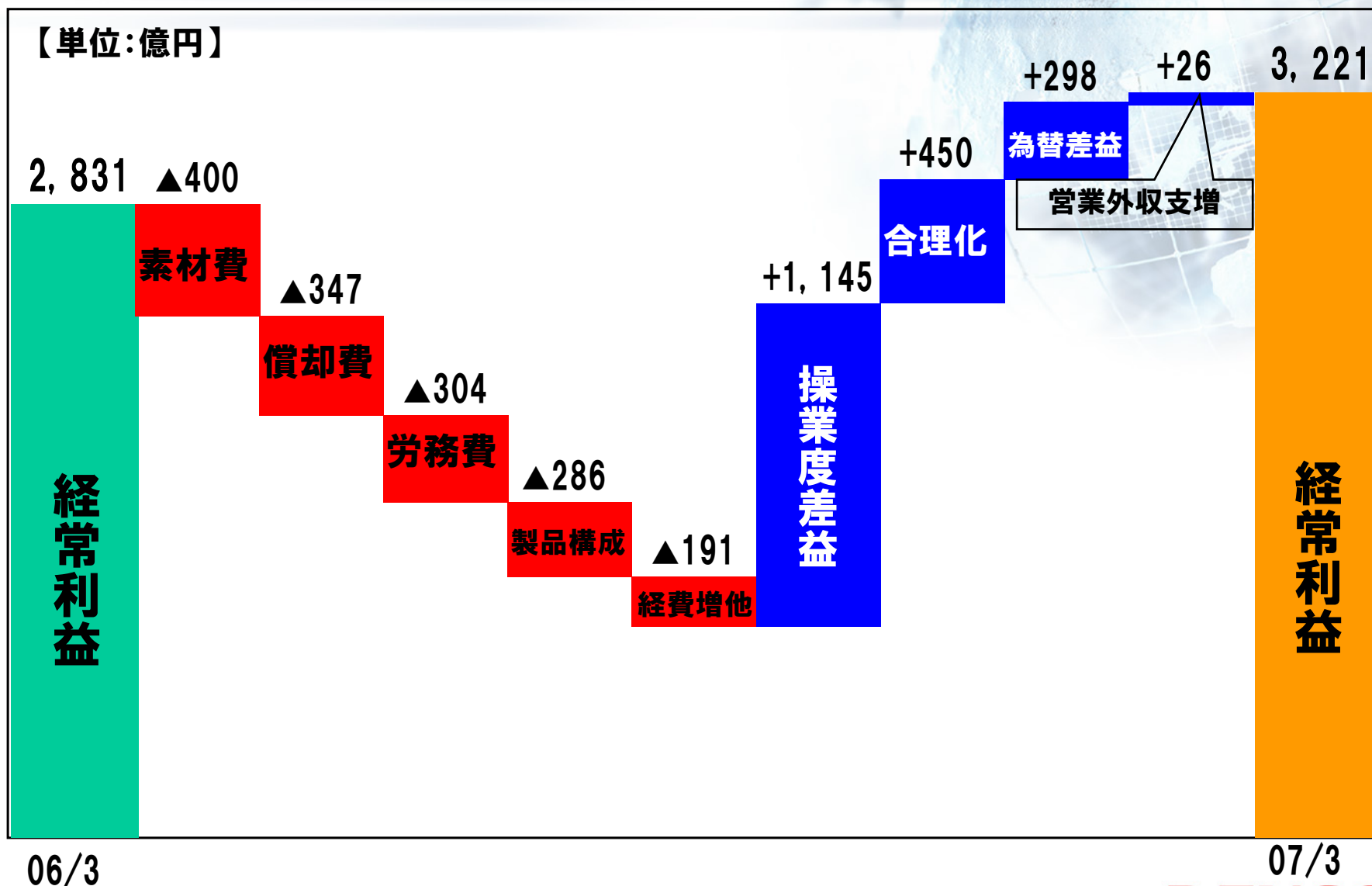
（得意先別）



（製品別）



2007年3月期 經常利益増減要因(前期比)

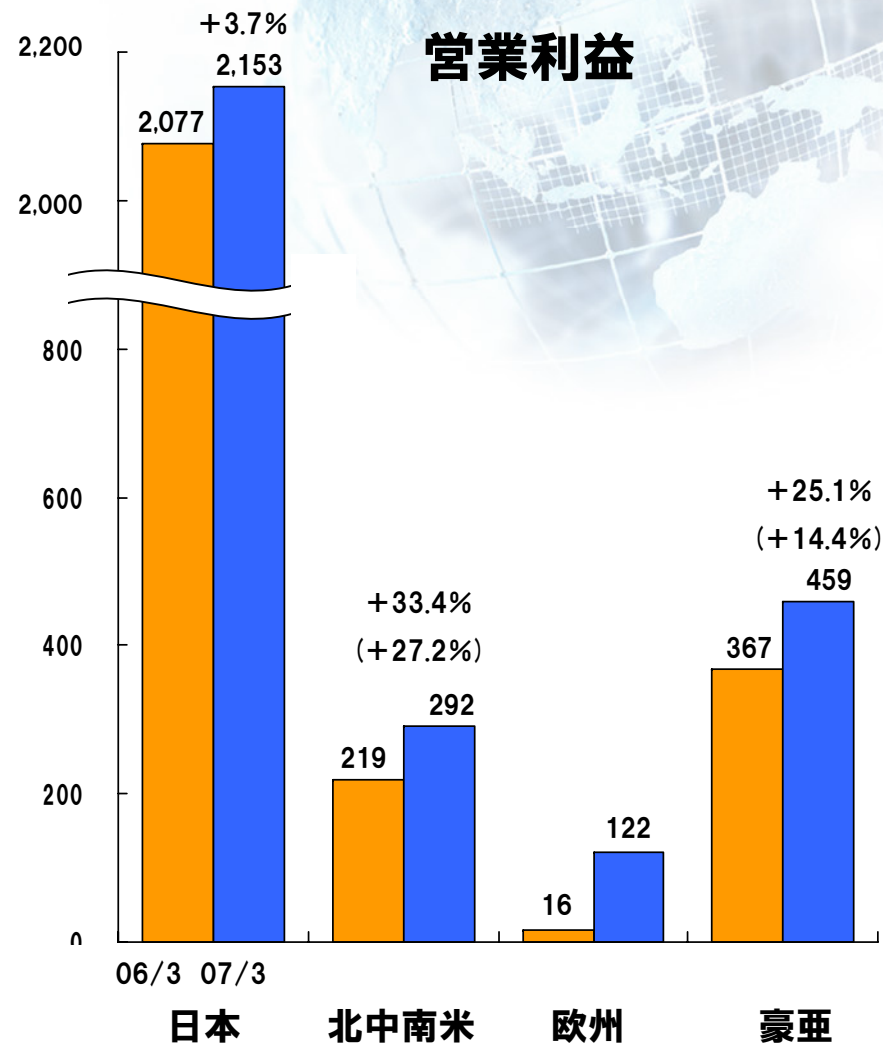
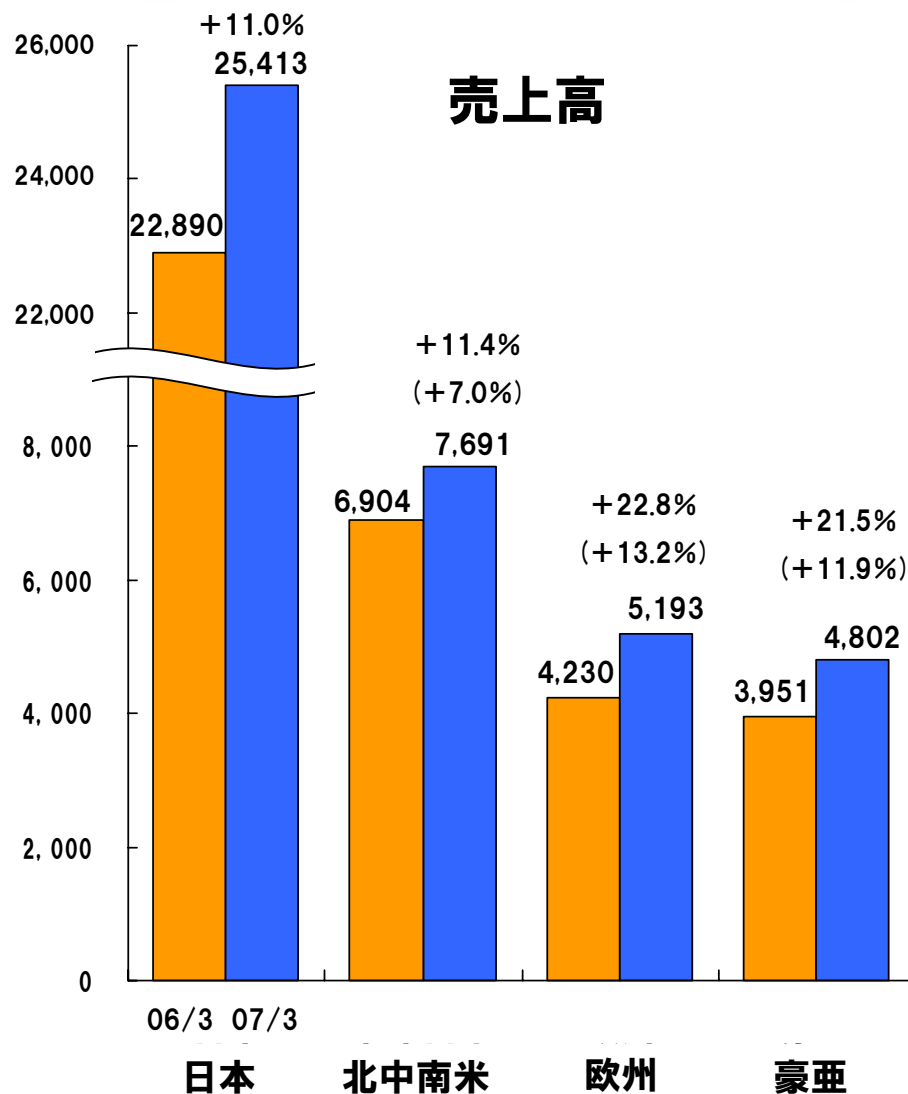


2007年3月期 所在地別セグメント情報(前期比)

【単位:億円】

※増減は円貨ベースで表示

() は為替の影響を除いた現地通貨ベース



2008年3月期 予想

6/22

【単位:億円】

	08/3予想	07/3	増減額	増減率
売上高	38,000	36,097	+1,903	+ 5.3%
営業利益	(8.1%) 3,080	(8.4%) 3,031	+49	+ 1.6%
経常利益	(8.5%) 3,230	(8.9%) 3,221	+9	+ 0.3%
税引前利益	3,230	3,197	+33	+ 1.0%
当期純利益	(5.4%) 2,070	(5.7%) 2,052	+18	+ 0.9%
為替レート	115円/ドル 150円/ユーロ	116円/ドル 149円/ユーロ	1円 円高 1円 円安	
国内車両生産 (うちトヨタ)	1,174万台 (434万台)	1,148万台 (419万台)	+26万台 (+15万台)	+ 2.3% (+ 3.6%)
海外日系車生産 (うちトヨタ)	1,262万台 (454万台)	1,130万台 (418万台)	+132万台 (+36万台)	+ 11.7% (+ 8.6%)
一株当たり配当金	48円	45円	3円増配	

無断複写・複製・転載を禁ず

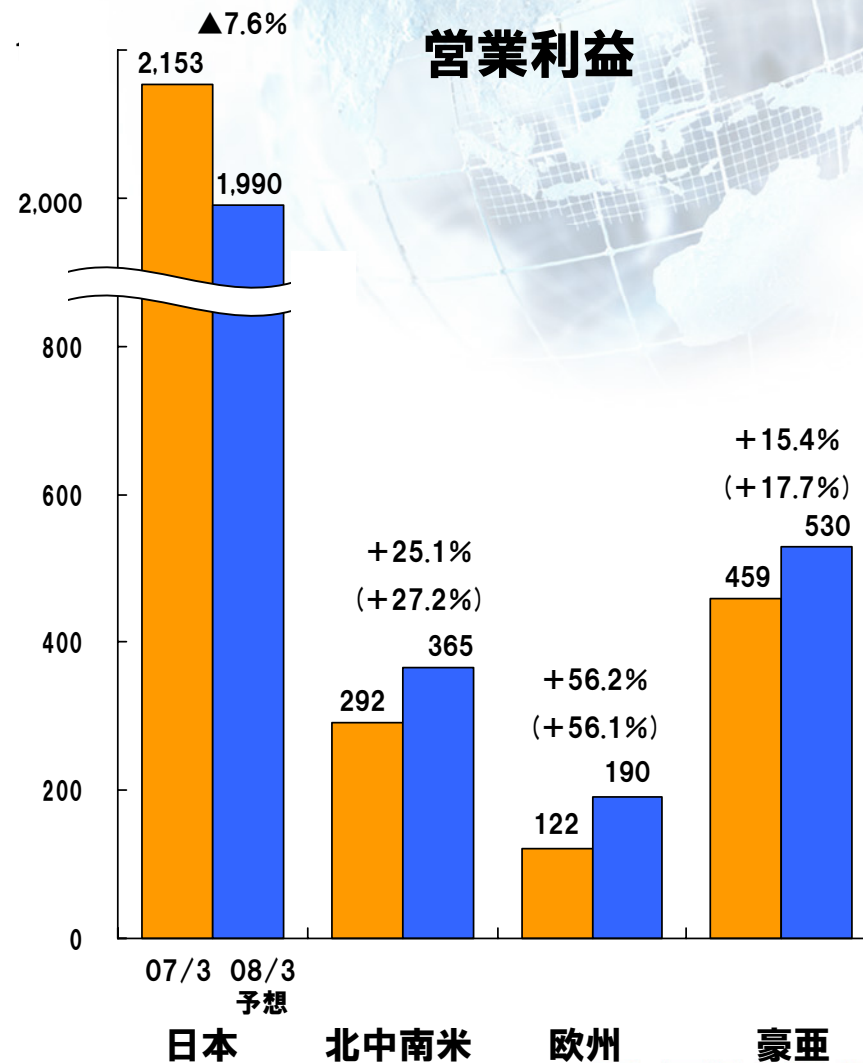
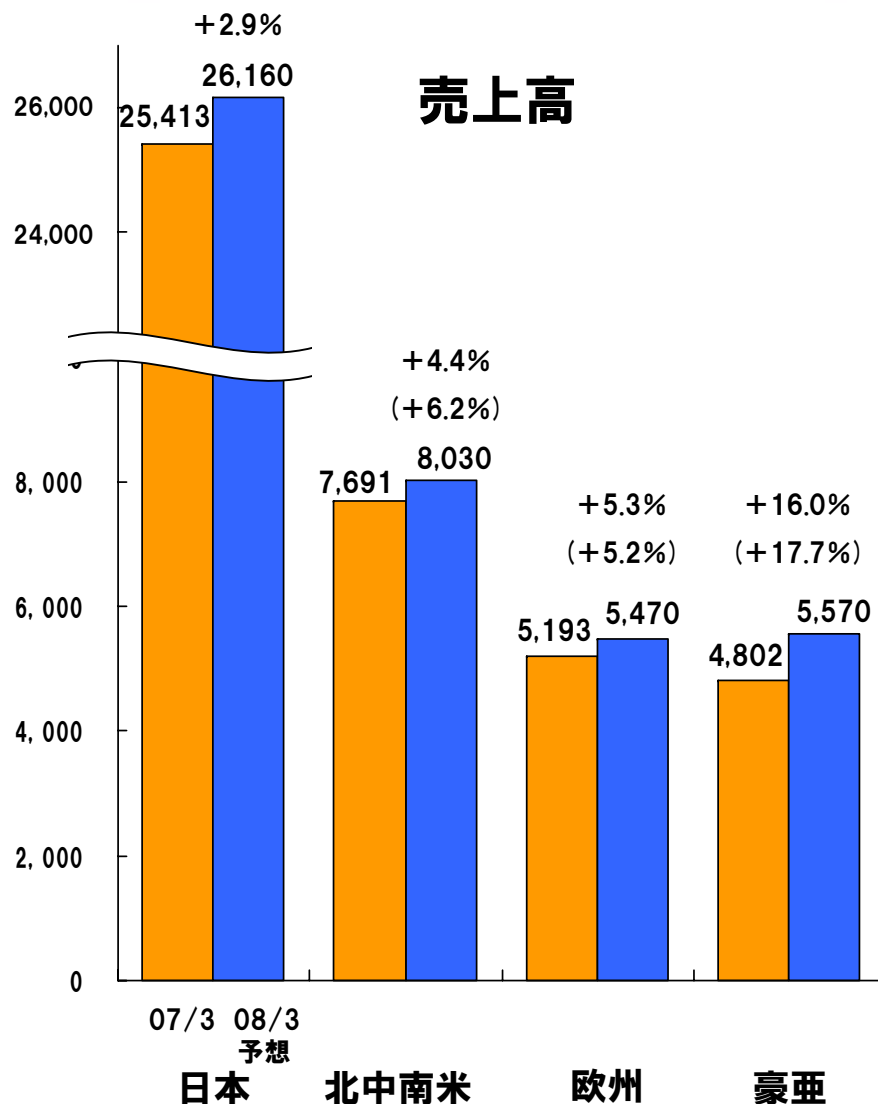
DENSO

2008年3月期 所在地別セグメント(予想比)

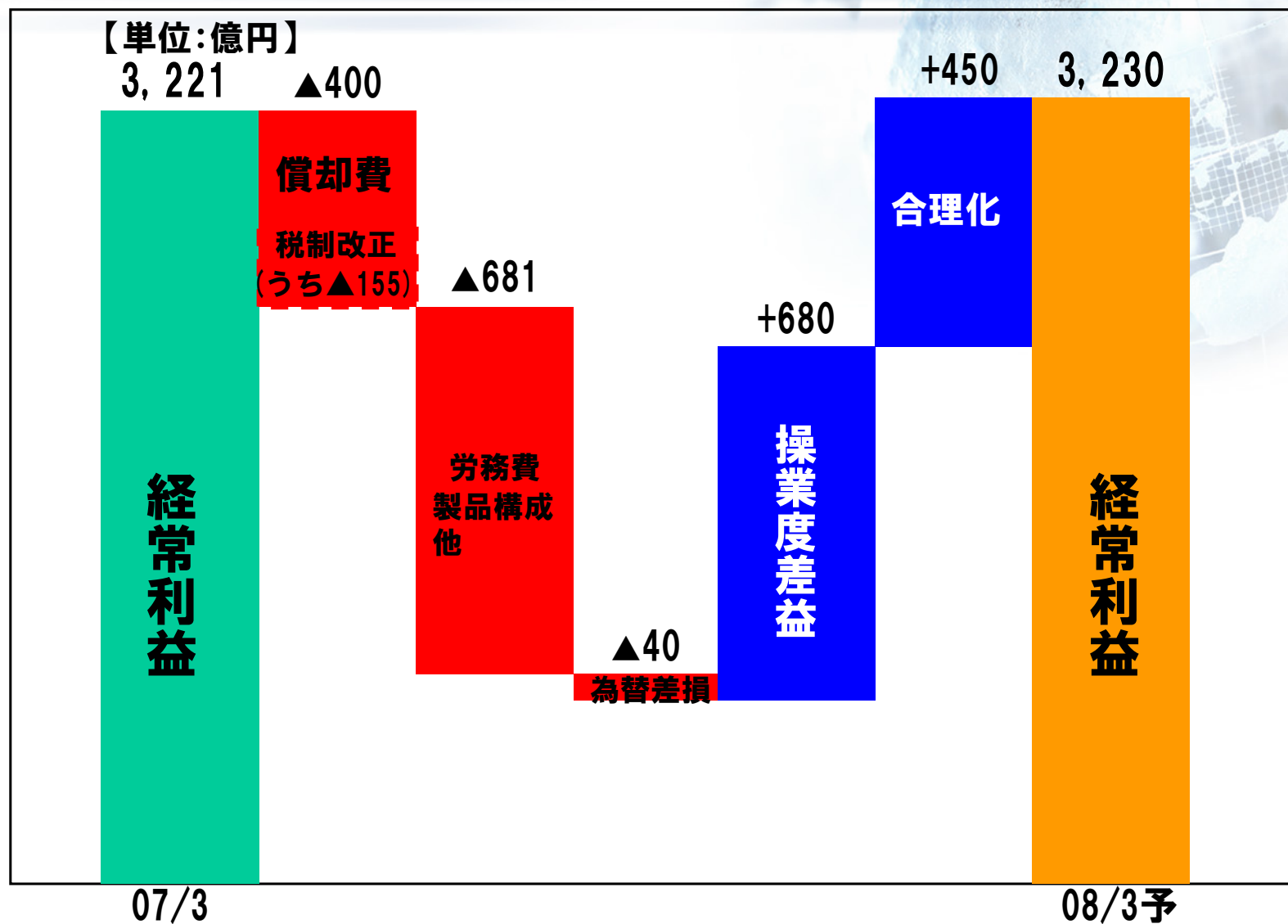
【単位:億円】

※増減は円貨ベースで表示

() は為替の影響を除いた現地通貨ベース

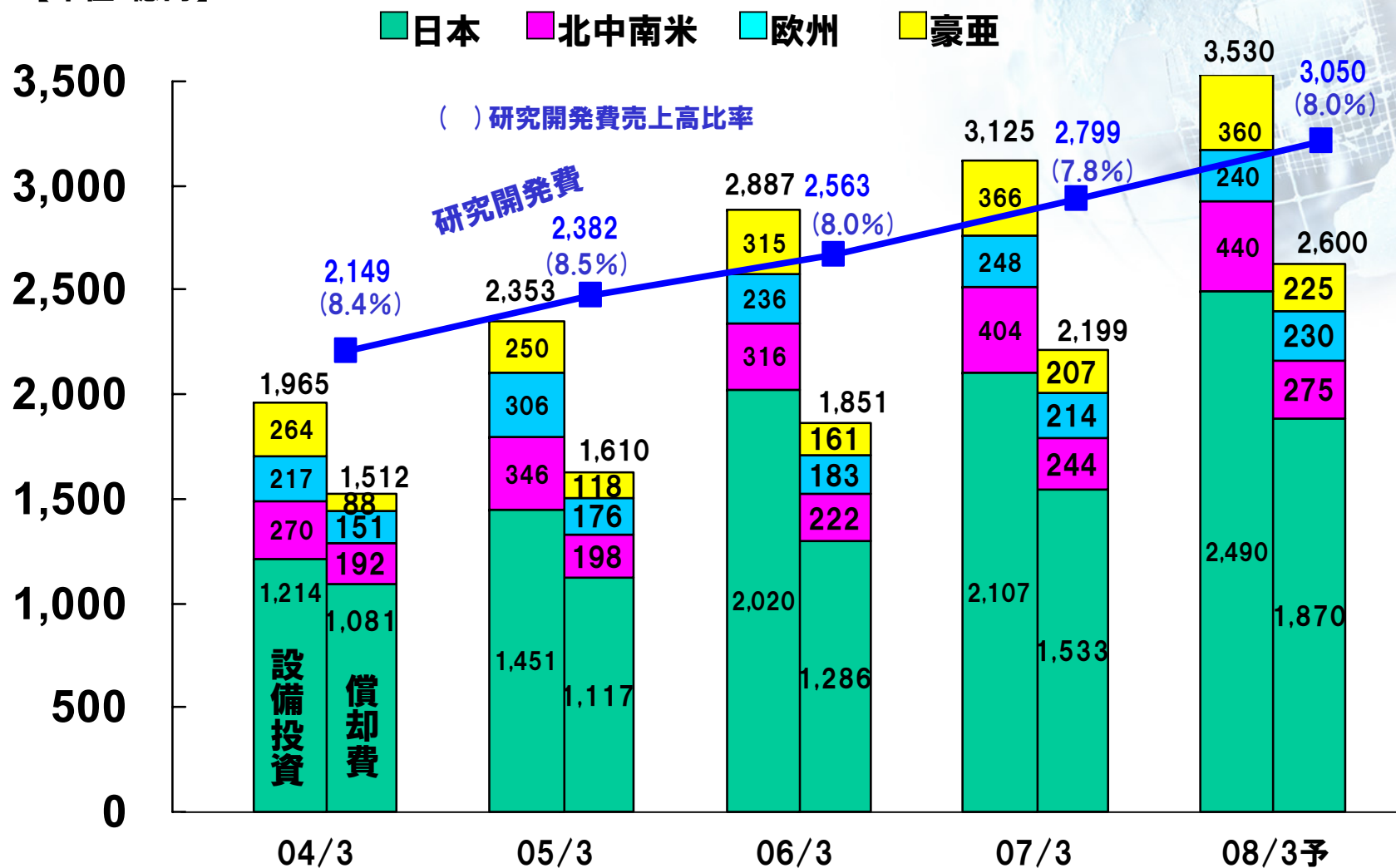


2008年3月期 経常利益増減要因(予想比)



設備投資・償却費・研究開発費

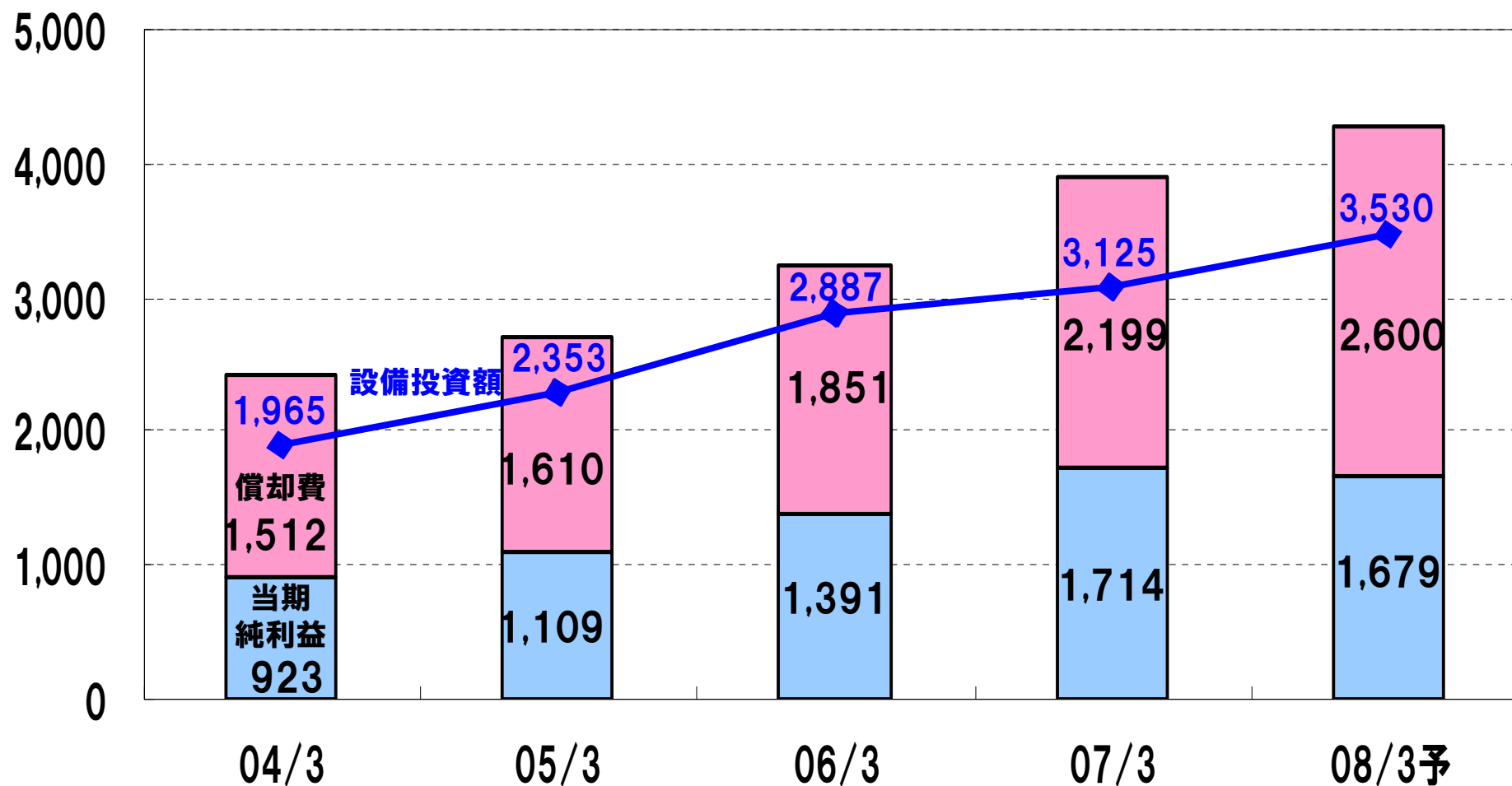
【単位：億円】



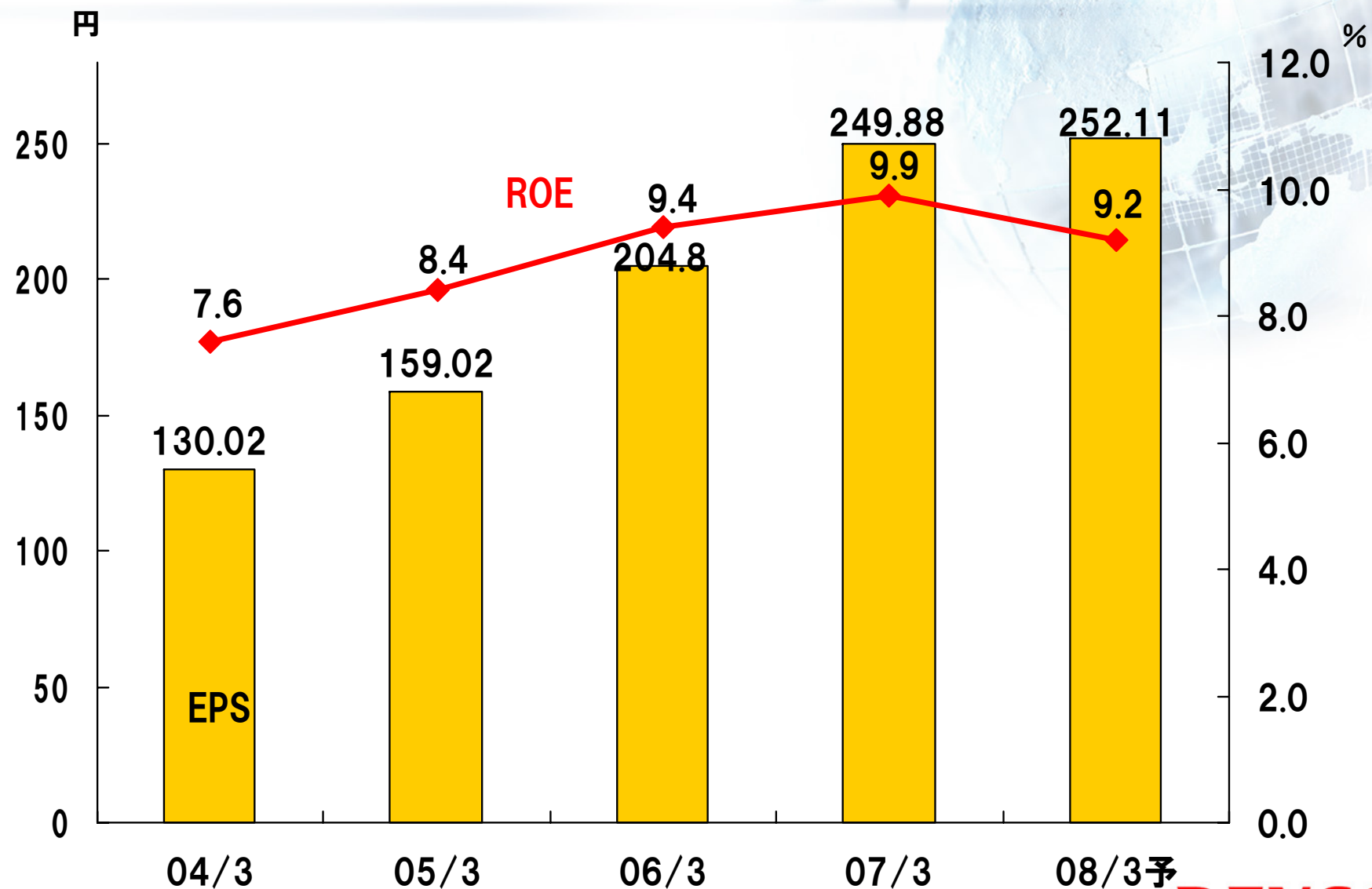
設備投資の考え方

【簡易キャッシュフロー】当期純利益(配当金除く)+償却費 > 設備投資

(億円)



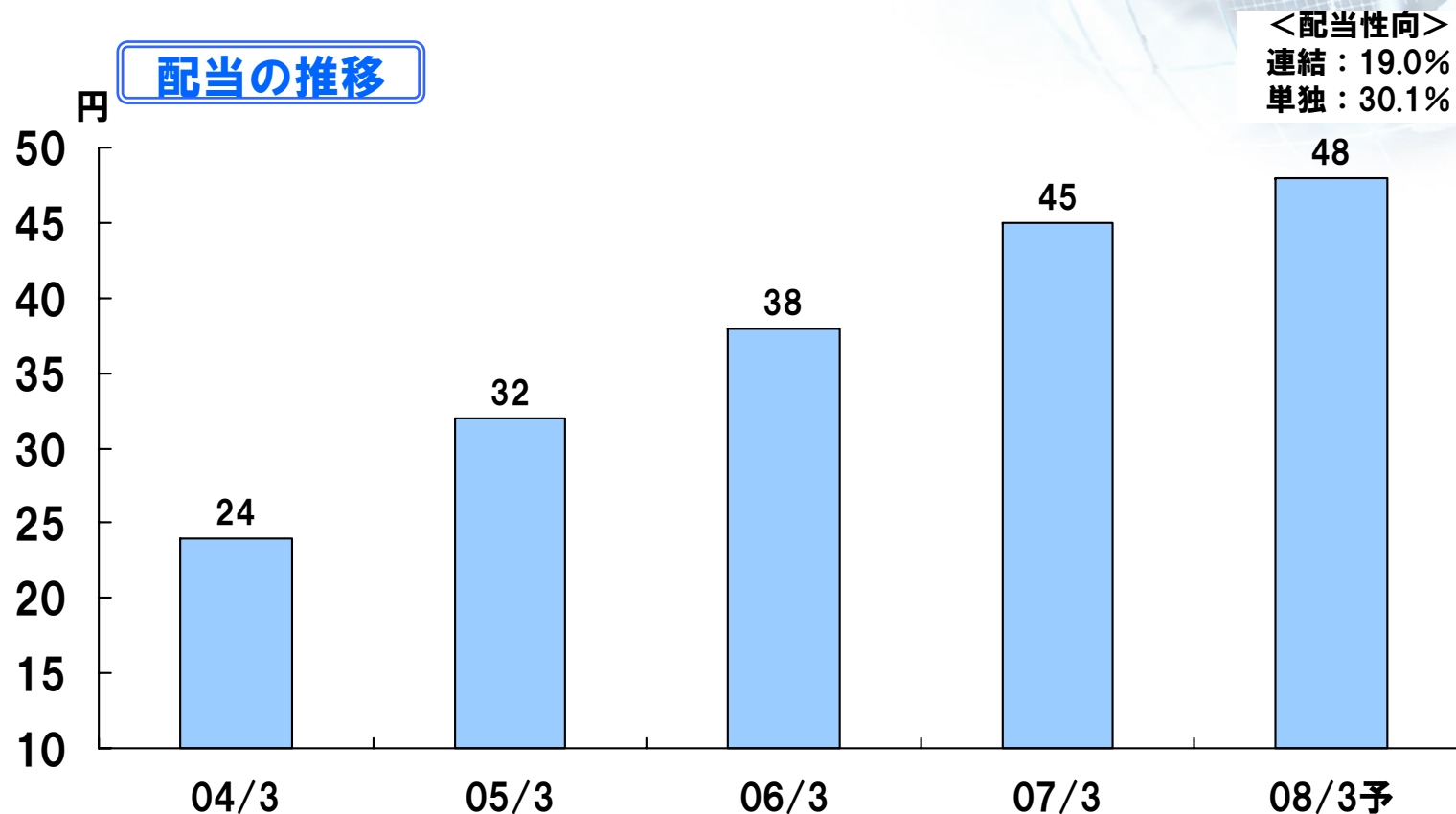
その他財務指標



株主価値向上

07/3 利益処分 : 06/3より 7円増配予定

08/3 自社株取得枠 : 650万株設定予定
利益処分 : 07/3より 3円増配予定



単独決算概要（参考）

13/22

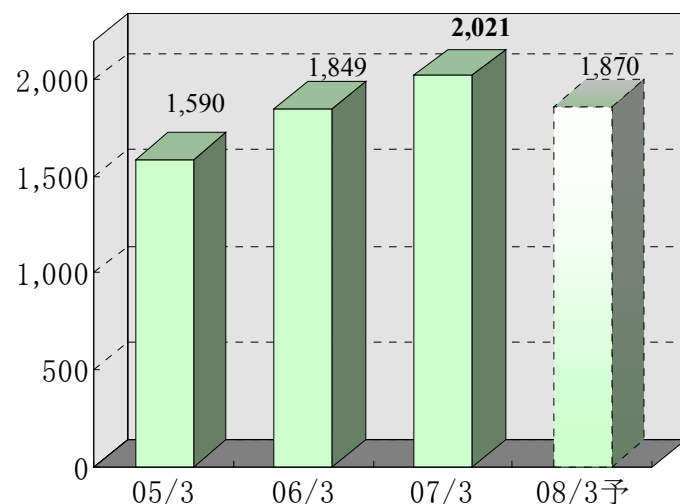
損益計算書

()内は売上高比

(単位:億円, %)

科目	07/3	06/3	前年同期比		08/3予想	前年同期比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	(100.0) 22,929	(100.0) 20,570	2,359	11.5	(100.0) 23,660	731	3.2
売上原価	(86.1) 19,745	(85.3) 17,555	2,190				
販売費及び一般管理費	(6.6) 1,522	(7.2) 1,472	50				
営業利益	(7.3) 1,663	(7.5) 1,544	118	7.7	(6.6) 1,570	△ 93	△ 5.6
営業外収支		359	305	54	300	△ 59	
経常利益	(8.8) 2,021	(9.0) 1,849	172	9.3	(7.9) 1,870	△ 151	△ 7.5
特別損益		△ 48	△ 3	△ 45	0	48	
税引前当期純利益	(8.6) 1,974	(9.0) 1,846	128	6.9	(7.9) 1,870	△ 104	△ 5.3
当期純利益	(6.0) 1,379	(6.4) 1,307	72	5.5	(5.5) 1,300	△ 79	△ 5.7
国内車両生産	1,148万台	1,089万台			1,174万台		
為替レート(US\$)	116円	113円			115円		
為替レート(ユーロ)	149円	137円			150円		

経常利益の推移



経常利益増減要因(06/3→07/3)

(単位:億円)

プラス要因		マイナス要因	
操業度差益	700	製品構成変化	△ 215
合理化努力	230	労務費増	△ 210
為替差益	220	素材費増	△ 200
営業外収支増	54	償却費増	△ 187
		経費増他	△ 220
計	1,204	計	△ 1,032
経常利益増		172 億円	

前提となる為替レート／車両生産台数

14/22

【単位】為替：円、車両：万台

	07/3上期			07/3下期				07/3通期				08/3通期	
	前期	実績	前期比	前期	最新予想	実績	前期比	前期	最新予想	実績	前期比	予想	前期比
為替(US\$)	109	114	5円 円安	117	115	118	1円 円安	113	115	116	3円 円安	115	1円 円高
為替(ユーロ)	134	145	11円 円安	140	145	153	13円 円安	137	145	149	12円 円安	150	1円 円安
国内生産	519	553	+7%	570	611	595	+4%	1,089	1,164	1,148	+5%	1,174	+2%
うちトヨタ	180	200	+11%	206	223	219	+6%	386	423	419	+8%	434	+4%
北米日系車生産	222	217	△2%	224	229	233	+4%	446	446	450	+1%	474	+5%
うちトヨタ	84	81	△4%	80	83	83	+4%	164	164	164	±0%	178	+9%
海外日系車生産	539	549	+2%	558	591	581	+4%	1,097	1,140	1,130	+3%	1,262	+12%
うちトヨタ	188	206	+10%	200	211	212	+6%	388	417	418	+8%	454	+9%

トピックス

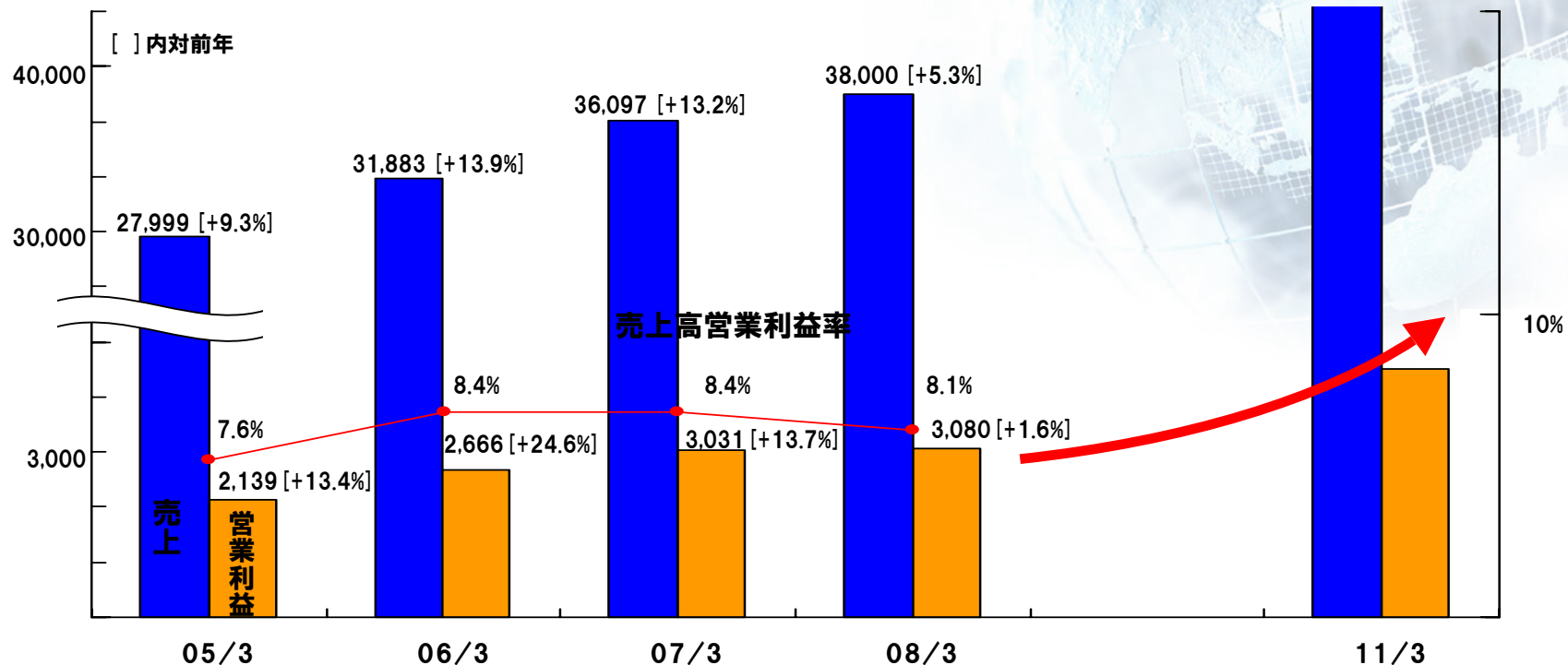
1. 長期構想に向けた取り組みの進捗

2. 車載用半導体製品 新会社設立 (所在地:北海道千歳市)

売上・営業利益推移

【単位:億円】

【単位:%】



将来成長のための先行投資(設備投資、人材確保)により、利益は一旦踊り場



長期構想での取り組みを一層加速させ、長期構想の達成を確実なものにする

重点推進項目		ねらい	内容
商品開発	◇将来の成長の実現	・2010～2015年の事業成長を、技術・営業・事業の知恵を結集して確実に実現	・ロードマップに沿った事業化推進 事例1 ・世界初商品づくりの促進
	◇グローバルなR&D体制の構築	・各地域における強力な開発・設計体制を技術・事業・地域の連携により早急に構築	・設計・開発のグローバル化 ・各地域T/Cの拡充・新設
モノづくり	◇品質の復権と飛躍的向上	・デンソーのブランドである「品質」のレベルアップを、全社的取り組みにより実現	・海外等品質レベルの向上
	◇コスト競争力の向上	・事業と機能の連携強化により、コスト競争力を向上	・原価企画活動のグローバル展開 事例2
	◇効率的な設備投資の推進	・事業成長に必要な投資を効率的に推進するとともに、設備費の抜本的コストダウンを図る	・設備投資の見える化 ・設備C/D活動 事例3
事業運営	◇生産・供給の体制最適化と質向上	・生産・供給面の競争力向上を、体制と質の両面から機能・事業・地域の連携で実現	・各地域生産体制の最適化 ・各生産拠点の強化
グループ経営	◇グローバルマネジメントシステムの整備・定着	・事業G制を維持しつつ、機能軸強化と地域視点付加により、より強いDNグループを構築	・地域への権限委譲・体制強化 ・地域でのPDCAサイクル構築

成長製品の開発強化～環境技術～

デンソーの対応：全方位での製品開発を推進、カーメーカーのあらゆるニーズに対応

		2007	2010	2015
グローバル 燃料対応	バイオ エタノール	E10*対応噴射系製品 (燃料ポンプ、インジェクタ等) FFV ***対応燃料ポンプ		
	バイオ ディーゼル	B5**対応噴射系製品 (噴射ポンプ、インジェクタ等) 高濃度バイオディーゼル対応製品		
	地域燃料	地域燃料対応製品 (燃料ポンプ、噴射ポンプ、インジェクタ等)		
各国 規制対応	日本規制		ポスト 新長期 2010年 燃費規制	2015年 燃費規制
	米国規制		Tier2bin5	
	欧州規制		EURO5	CO2 130g/km EURO6 (検討中)
	ガソリン	直噴システム (燃料ポンプ、インジェクタ等) FFV***対応直噴システム		
	ディーゼル	第3世代コモンレール		
ハイブリッド	ハイブリッド車用製品 (インバータ、DC-DCコンバータ、電池監視ユニット等) 次世代ハイブリッド車用製品			

*E10: エタノール10%混合ガソリン **B5: バイオディーゼル燃料5%混合軽油

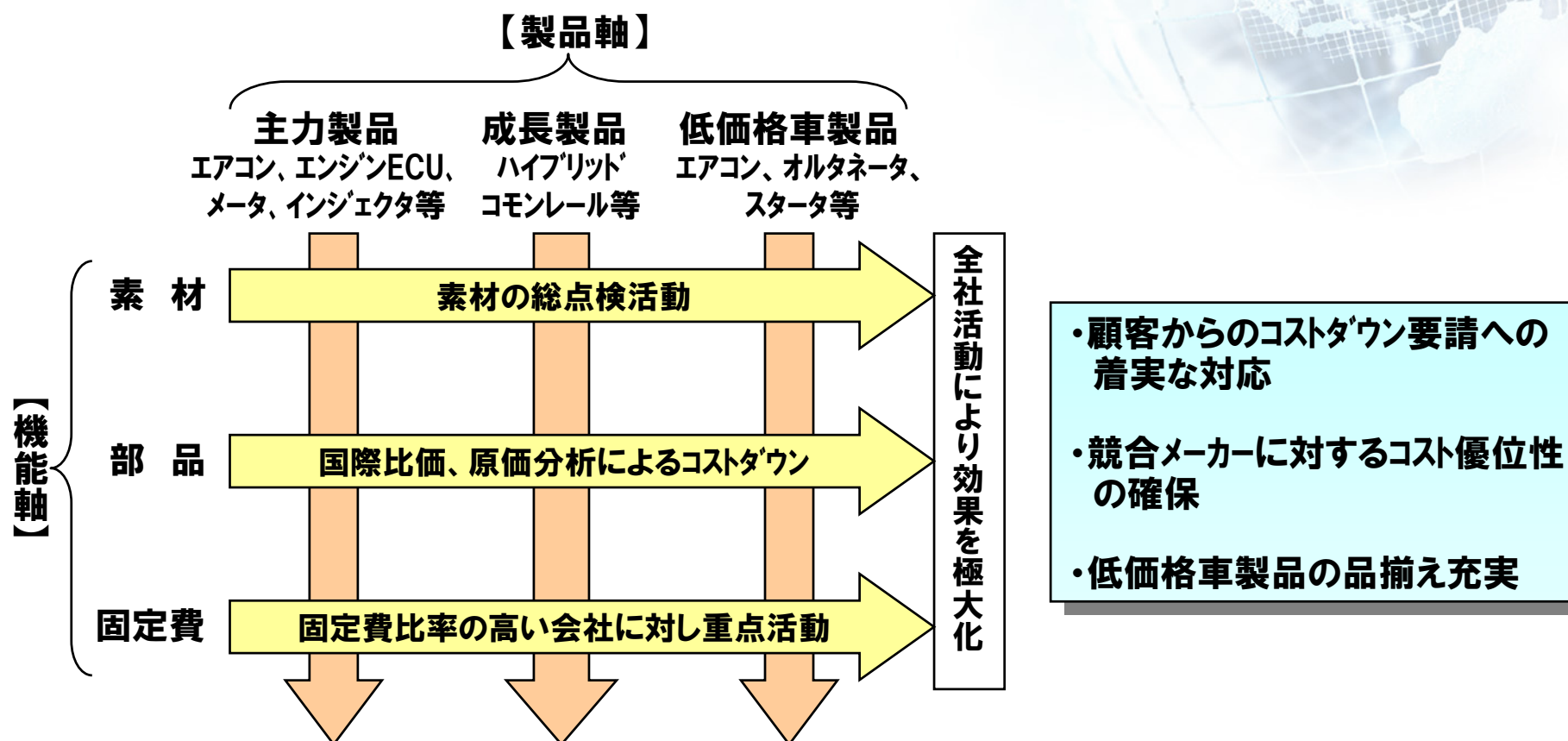
***FFV: Flex Fuel Vehicle, エタノール燃料とガソリンの混合比率を可変しても走行可能な車両

無断複写・複製・転載を禁ず

DENSO

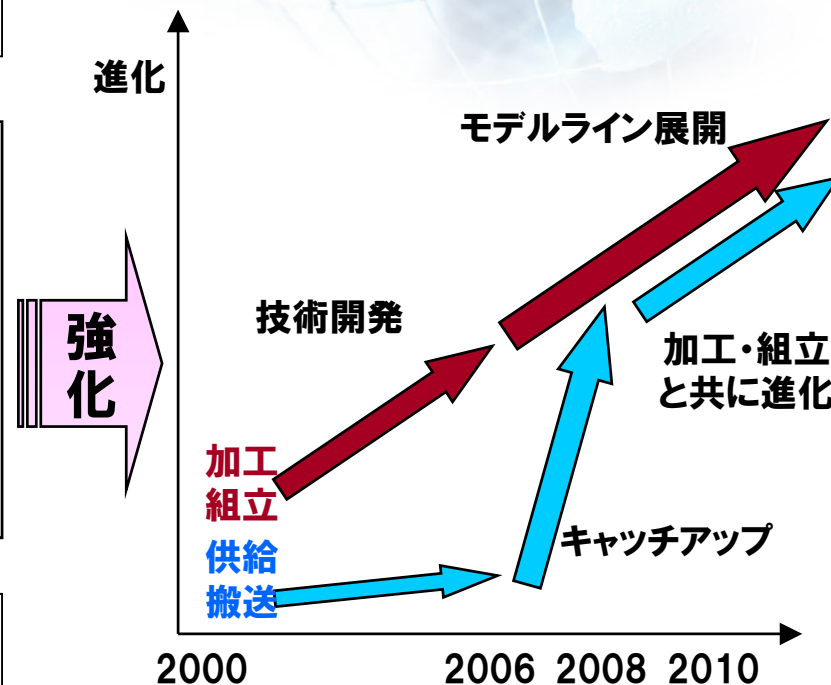
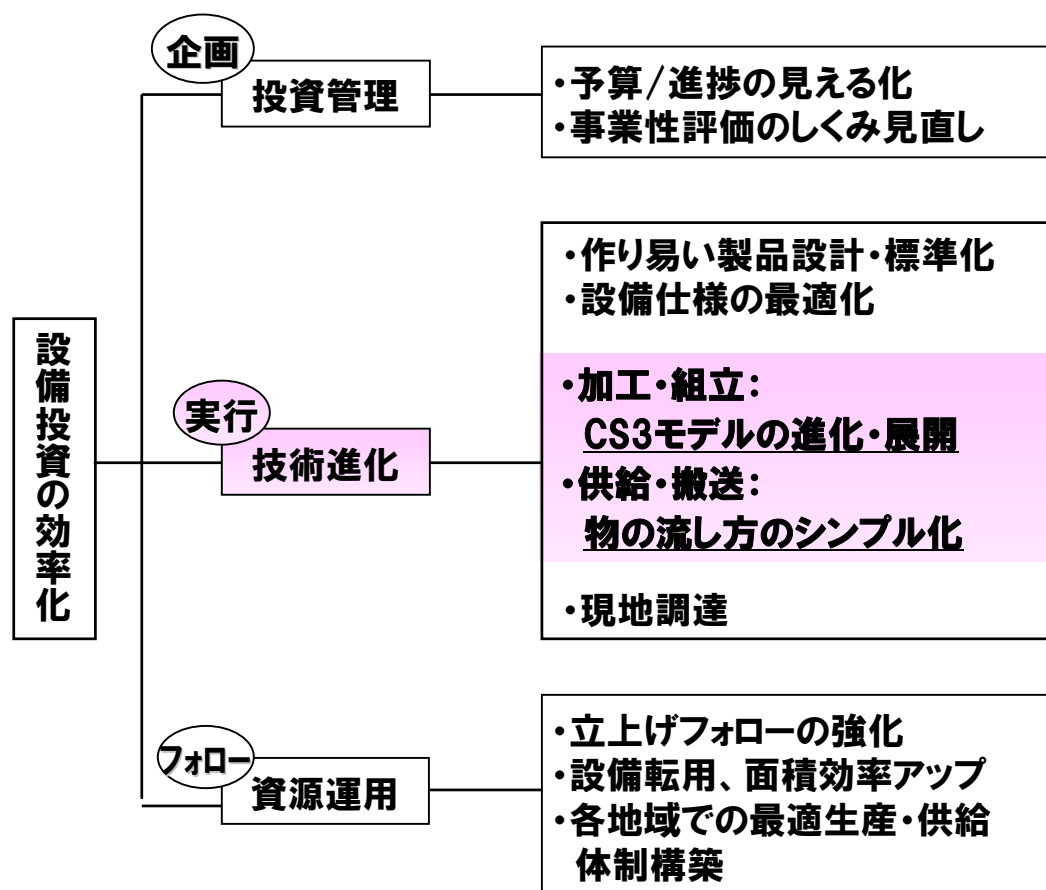
コストダウン活動の強化

- ・各事業グループ主体の活動から全社プロジェクト活動へ
- ・機能軸(事業グループを横串し)でのコストダウン活動の強化



設備投資の効率化

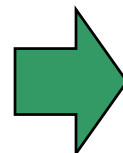
- ・CS3 (Compact, Simple, Slim, Speed) の進化、モデルラインへの展開
- ・供給・搬送設備費低減への取り組みを強化



車載用半導体製品 新会社設立

車載半導体市場の動向

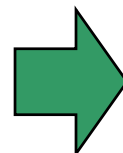
電子制御の高機能・高精度・複雑化
先進安全分野などアプリケーションの増加
ハイブリッド車の増加



半導体製品の大幅な需要増
(2010年までの市場成長率:年率10%強*)
※当社予測

新会社設立の狙い

半導体製品の需要増に対応し、
最適な国内生産体制を構築



優秀な技能員・技術員を多く確保
できる北海道に新会社設立

既存拠点との生産分担

- ・幸田:カスタムIC、ウエハ
- ・高棚:センサ、ハイブリッドICの開発品(新製品から安定的に量産できるまで)
- ・新会社:センサ、ハイブリッドICの安定的に量産している製品や応用製品


車載用半導体製品 新会社設立

新会社の概要

社名	株式会社デンソーエレクトロニクス
資本金	20億円(デンソー100%)
所在地	北海道千歳市 千歳臨空工業団地内
稼動時期	2009年4月
投資額	約240億円(2015年度までの累計)
売上規模	約1,000億円(2015年度見込み)
従業員数	約1,300人(2015年度見込み)

【車載用半導体製品 生産工場】





クルマがずっと愛されるために

DENSO